「見える化」で公園利用マナー向上　～イエローチョーク作戦～

公園愛護会アンケートでは，飼い犬のフンの放置に関する多くのご意見をいただきました。

犬のフンの放置は後を絶たない状況ですが，一般的に飼い主は人目がある場面ではフンを回収する傾向が見られます。

この「イエローチョーク作戦」は，放置された犬のフンの周囲を黄色いチョークで囲むことにより，「フンの放置は迷惑行為である」ことを視覚的に訴え，飼い主による回収を促し，モラルの向上を図ることを目的とし，全国各地で実施されています。

アンケートでも同様の取り組みによる効果が報告されています。

■用意するもの

黄色のチョーク　１本

（工事で使うマーキングチョークも可。ホームセンター等で購入できます）

■実施方法

（1）放置されたフンの周囲に黄色のチョークで「○」を描き，発見日時を記入します。

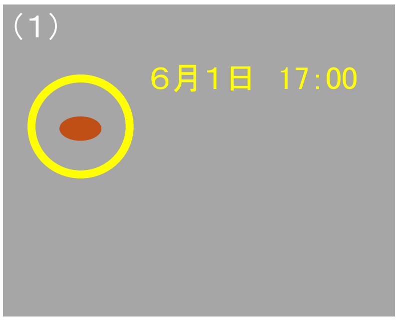
⇒時間を置いて現地を再確認します。

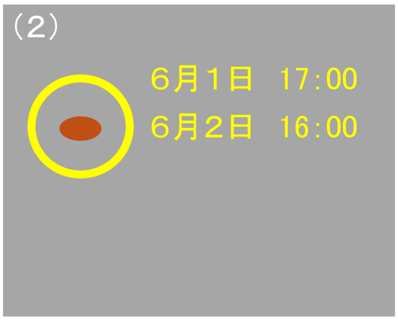
（2）フンが残っている場合：再確認日時を追記します。

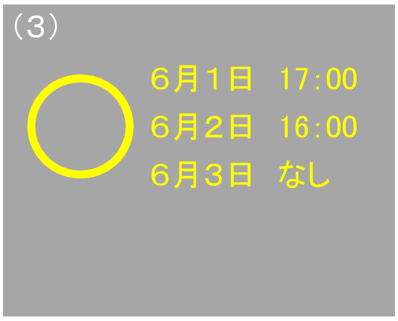
※飼い主に気付いてもらうため，フンは片付けずにそのままにしておきます。

（3）フンがなくなっている場合：「なし」と記入します。

【実施の例】







チョークが使用できない場合（土・芝生など）

「イエローカード」を作成し，フンの横に置いてください。

【イエローカードの例（右の写真）】

✓紙に記入したカードは，雨に濡れても大丈夫なようにビニール袋に入れています。

✓風で飛ばされないよう重石（レンガ）で固定しています。

■注意事項

✓高知市が管理する公園内で，周囲の安全に十分注意して実施してください。

✓材料の購入は，公園愛護会交付金をご利用いただけます。

■問い合わせ先

高知市都市建設部みどり課

〒780-857 高知市本町５丁目 1-45 本庁舎５階

Tel：088-823-9469　　Fax：088-823-9934

E-mail：kc-171200@city.kochi.lg.jp